

令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

特定非営利活動法人 仙台傾聴の会

1 事業実施の成果

令和元年度は、復興庁「心の復興事業」補助金、宮城県NPO等の絆力を活かした震災復興支援事業補助金、宮城県自殺対策緊急強化事業補助金、中日新聞事業配分金、仙台市生活支援モデル事業補助金、みやぎチャレンジプロジェクト配分金を受け、NPO法人としての活動をより充実させることが出来ました。

東日本大震災後から継続して行っている傾聴茶話会を今年度も実施。仙台市、名取市、岩沼市、亶理町復興公営住宅で各自治会の協力を得、茶話会を行ってきました。活動の充実を図るために、従前から実施の音楽を取り入れた「音楽カフェ」、箱庭を活用した「箱庭カフェ」を実施しました。新規事業として、岩沼市玉浦カフェで、独居の方や引きこもりがちな方の参加拡大を図るため、「ランチ会」を2回開催。参加者の増加がみられ好評を得ることが出来ました。また、11月から仙台市荒井東市営住宅で傾聴カフェを開始。七郷のボランティア団体「ほほえみ隊」と共同で活動することになり、活動の場が広がりました。今年度から、仙台市サポセン茶話会は、働いている方や若年層、引きこもりの方など参加しやすい第二土曜日13時30分に変更して活動。月によって参加者の増減があり、更なる周知が必要と考えます。「傾聴サロン」「電話相談」並びに「施設」や「個人宅訪問」も実施。「交流&傾聴カフェ」は、県内各所その他、昨年に引き続き、福島県南相馬市や二本松市においても実施。多くの方々と充実した交流を図ることができました。

傾聴ボランティア団体「みやぎ傾聴ネットワーク」とも積極的に連携を図り交流すると共に、研修会を開催するなどスキルアップに寄与しました。安否確認を兼ねた孤立防止策として「ふれあい電話サービス」も実施。前年度に引き続き、仙台市モデル事業「住民主体による訪問型地域支え合い活動促進事業」にも参画し、要支援1・2の方々を支援しました。

「子育て支援事業」、仙台市若林区に拠点を置く官民共同の子育て支援団体「輪っ！かばやし子育て応援団」と連携し子育て中のお母さんに寄り添う活動しました。また、今年度から名取市児童センターにおいても活動を開始しました。

人材育成面では、養成講座・入門講座を仙台市・岩沼市・蔵王町社会福祉協議会の支援を頂き蔵王町でも開催。また、ここ数年、養成講座受講生が若年層、大学生等が多くみられることから、学生への経費負担軽減を考慮し、大学生の受講料は半額(3,000円)とし令和2年度から実施することにしました。各市町村からの依頼により傾聴ボランティア養成講座、基本講座を出前し、県内各地の他、今年度も山形市で実施することができました。会員研修については、会員スキルアップ研修は東北福祉大学助教平泉先生を講師に2回シリーズと他2回で合計4回開催。個人宅訪問を担当する会員研修や新人フォローアップ研修なども実施し、会の活性化と充実を図ってきました。また、公開講座は2回開催しました。現代の社会問題を扱い、テーマ「引きこもりへのアプローチ」を東北大学大学院教授若島先生に、テーマ「子どものしつけと虐待」を元宮城県中央児童相談所長山崎氏にそれぞれ講演頂き、一般の方及び賛助会員等多数の参加者があり、大変好評を頂きました。参加者の中には、当事者のご家族の方もおり、抱えている問題の大きさを痛感させられました。昨年に引き続き、研修部で取りまとめた会員の活動記録を各支部定例会で勉強会を行い、会員の傾聴技術の向上を図りました。

10月29~30日、熊本県益城町ボランティア連絡協議会吉村会長の声かけにより、益城町社会福祉協議会から依頼を頂き、森山代表は復興住宅入居に当たり、今後想定される事柄等について基調講演を、板橋副代表は、「傾聴音楽カフェ」のワークショップを行ってきました。地元の熊本地震復興支援をしている団体とも交流を深めることができ、有意義な訪問でした。

12月、当会恒例の全会員で交流を図る全体会開催と同時に急遽バザーを開催しました。初めての開催で準備等に戸惑いはありましたが、多くの会員の積極的な協力により提供品が沢山集まり、大きな混乱もなく、皆さん楽しく参加され、会の活動資金調達に貢献できたことは大きな成果と考えます。収益金は47,050円となり、これは令和2年1月から始まる「みやぎチャレンジプロジェクト」の会への寄付金としました。

平成31年1月～3月、喫緊に解決しなければならない社会解決課題のために社会福祉法人宮城県共同募金が行っている支援活動「みやぎチャレンジプロジェクト」に参加しました。活動資金調達のため赤い羽根共同募金会と一緒に寄付の呼びかけを、支部毎に会員がイオン各店頭等に立ち募金活動を精力的に行いました。その結果目標額100万円を超え、1,308,535円の募金が寄せられ、助成額は1,906,535円でした。

広報活動として、傾聴活動の報告と啓発を含めて、会報「傾聴だより」を年3回発行しました。

12月、認定NPO法人に向けてプロジェクトチームを立ち上げ、各支部からメンバー7名が選出されました。

1月にはNPOプラザ主催の「認定NPO法講座」を受講。2回のプロジェクト会議を開催し、認定に向けての日程の協議等を行いました。

8月、米ミシガン大学大学院で社会援助を学ぶマッシュウさんが「傾聴と東日本大震災」について話を聞きたいと当会を訪れました。「傾聴カフェ」等の活動内容や復興住宅等で暮らす被災者の様子、コミュニティ形成の課題等について話し合いました。

12月、愛知財団みやぎ社会貢献大賞ノミネート賞にノミネートされました。

今年度事業計画書に載せた「日めくりカレンダー」作成については、宮城県NPO等の絆力を活かした震災復興支援事業補助金に申請しましたが認定されず、作成することはできませんでした。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2月後半から3月は活動ができない状況となりましたが、社会福祉の増進に寄与することを目的に地域住民の心に寄り添い傾聴活動を推進してきました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施回数	実施予定場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数等	事業費の合計額 (単位:千円)
1.傾聴活動事業 (1)個人宅訪問	地域包括支援センター等 から依頼により独居等の個人宅を訪問し傾聴活動を実施しました。	月1～2回	仙台市 名取市 岩沼市	延べ 329名	高齢者 一般等 延べ 192名	748
(2)施設訪問	依頼を受けた各高齢者福祉施設等を訪問し、傾聴活動を実施しました。	月1～2回	仙台市 名取市 岩沼市	延べ 1,971名	延べ 6,346名	2,875
(3)復興公営住宅等の傾聴活動	被災者向けの傾聴茶話会・傾聴カフェを復興公営住宅等で実施しました。 新たに、仙台市荒井東復興住宅で活動を開始。 [新規事業]ランチ会を岩沼市玉浦コミュニティセンターで年2回開催しました。	月1～3回	仙台市 名取市 岩沼市 亘理町	延べ 835名	高齢者 被災者 一般等 延べ 1,658名	1,597
(4)「交流&傾聴カフェ」	独居の方、閉じこもりがちな方、被災者及び一般の方等を対象に県内各地へ出向き、多<の方と関わる交流&傾聴カフェを実施しました。	月1～3回	仙台市 山元町 七ヶ浜町 福島県	延べ 199名	高齢者 被災者 一般等 延べ 953名	850

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施回数	実施予定場 所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数 等	事業費の 合計額 (単位:千円)
(5)個別対 面相談「傾 聴サロン」	話を聴いて欲しいと思う高齢者、 被災者、一般の方を対象に、対面 により有資格者が無料相談を行 いました。	月1回 10:00～15:00	仙台市 名取市 岩沼市 塩竈市	延べ 68名	高齢者 被災者 一般等 延べ78名	1,730
(5)個別対 面相談「傾 聴サロン」	話を聴いて欲しいと思う高齢者、 被災者、一般の方を対象に、対面 により有資格者が無料相談を行 いました。	月1回 10:00～15:00	仙台市 名取市 岩沼市 塩竈市	延べ 68名	高齢者 被災者 一般等 延べ78名	1,730
(6)個別電 話相談	電話を用いて、依頼者の悩みを聴 き、相談を受けました。	週3回 (火、木、土) 9:00～17:00	名取市市 民活動支 援センタ ー等	延べ 157名	高齢者 被災者 一般等 延べ 1,209名	2,067
(7)ふれあ い電話サ ービス	地域包括支援センター等 と連携 登録頂いた方へ定期的に電話での 安否確認を行い、家族の安心支援 に繋げました。	月1～2回	仙台市 県内各所	延べ 27名	高齢者 一般等 延べ27名	420
(8)仙台市 モデル事 業	仙台市モデル事業「住民主体による 訪問型地域支え合い活動促進事業」 に参画し要支援1、2の方を支え ました。	月1～2回	仙台市	延べ 62名	高齢者 要支援 延べ31名	88
(9)子育て 支援事業	若林区「官民共同の子育て支援団 体」と連携し子育て中のお母さん に寄り添う活動を行いました。名取市 児童センターでも活動を行いま した。	月4回	仙台市 若林区 名取市	延べ 90名	子育て中 のお母さん等 延べ 598名	367
2.、支援人 材育成講 座等の研 修事業 (1)出前講 座	各市町、社会福祉協議会、民児協等 の要請を受け、当会より講師を派 遣し、傾聴基本講座、傾聴ボラン ティア養成講座を実施しました。	月1～2回	依頼先 において	13ヶ所 延べ 24名	多賀城市 他13ヶ所 一般 延べ 848名	950
(2)養成講 座	傾聴ボランティア活動に 参加希 望の方の養成講座を実施しまし た。	年4回	仙台市2回 岩沼市1回 蔵王町1回	延べ 76名	一般 支援者 延べ 227名	2,077
(3)研修講 座	当会会員のスキルアップ 講座フ ォローアップ講座等を実施しまし た。 傾聴活動後に提出の活動 記録を研修部でまとめ、それを活 用し、会員のスキルアップに努め ました。	会員スキルア ップ研修 年4回一 個人宅訪問等 フォローアッ プ講座 年3回・読み 込み年4～5 回	福祉プラ ザ等	延べ 21名	会員 延べ 282名	628

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施回数	実施予定場 所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数 等	事業費の 合計額 (単位:千円)
(4)公開講 座	支援者及び一般への傾聴の普及と 啓発を目的とし、外部講師を招いて の講座を実施しました。	年2回	福祉プラ ザ	延べ 10名	支援者 一般等 219名	357
(5)傾聴入 門講座	傾聴の普及と啓発を目的とし初 心者への傾聴入門講座を開催し、養 成講座受講の会員拡充に繋げまし た。	年1回	仙台市	延べ 3名	一般 延べ14名	140
(6)傾聴ネッ トワーク事 業	宮城県内の傾聴ネットワーク団体との 連携を強化。 交流研修を実施し、スキル向上に寄与 しました。	年4回	大和町 白石市 富谷市 塩釜市	延べ 7名	延べ75名	187
3、会報発行 等の啓発事 業 (1)会報発行	当会の活動状況を、より広く地域社会に 認知して頂く為に「傾聴だより」を発行 しました。 ホームページの充実も図りました。	会報年3回 ホームページ 月1回更新	名取市市民 活動支援セ ンター 福祉プラザ 等	延べ 22名	一般 会員 延べ 4,500部	528
(2)イエロー レシート	イオンのイエローレシートキャンペ ーンに参加し、当会の広報活動を実施し ました。	毎月11日	イオンモー ル名取エア リ スーパービ ッグ名取・ イオンスー パーセンタ ー鉤取店	延べ 95名	支援者 一般等	47
4.その他 (1)みやぎチ ャレンジプ ロジェクト	当会の活動資金調達のため赤い羽根共 同募金と一諸に募金活動を行いました。	年1回 1月～3月	街頭、イオ ンスーパー センター鉤 取店等	延べ 74名	一般 賛助会員 会員	37
(2)認定 NPO法人 の準備	認定NPO法人に向けて、プロジェク トチーム立ち上げ申請に向け検討しま した。	年3回	名取市市民 活動支援セ ンター	延べ 16名	会員	6
	合計					15,699